

News Release

2024年3月19日
株式会社日立ハイテク

Inova 社製車載用スマート LED ネットワーク「ILaS トランシーバ」の取り扱いを開始 スマート LED 制御を簡素化し、快適な車内空間を実現する照明ソリューションを提供



「ILaS トランシーバ」搭載後の車内空間(イメージ)

株式会社日立ハイテク(以下、日立ハイテク)は、Inova Semiconductors GmbH (以下、Inova 社)製の車載用スマート LED ネットワークにおける「ILaS トランシーバ」(以下、本製品)の取り扱いを日本国内向けに開始しました。

昨今、自動車は「移動手段」だけでなく、快適な時間を過ごす「空間」へと消費者ニーズが多様化しており、車内でのあらゆる過ごし方に合った照明システムの導入にも関心が高まっています。スマートフォン・タブレット端末などのスマートデバイスから、照明の明るさや色の調整が可能なスマート LED は、簡単な操作でユーザーのニーズに合った車内空間を実現する照明システムとして、期待されています。

本製品は、車載向け次世代スマート LED「ISELED*1」搭載車の配線簡素化を実現するトランシーバです。本製品によって、多くの配線を必要とするスマート LED を複数搭載した場合でも配線を削減するとともに、LED 回路を構成するイニシエータ・LED ライト・センサー間(スマート LED ネットワーク)の接続性向上を実現します。これにより、車内インテリアデザインを保ちつつ、省エネで高度なスマート LED を搭載し、より快適な車内空間の提供に貢献します。

日立ハイテクは 2008 年より Inova 社と販売代理店契約を締結し、自動車業界を中心に、お客さまの高い生産性や安全性をサポートする部品やサービスをグローバルに提供してきました。このたび日立ハイテクが取り扱う Inova 社製品のラインアップを拡充し、今後もさらに複雑化・高度化するお客さまおよび社会課題解決につながるソリューションを提供していきます。

*1 ISELED (Integrated Smart Embedded LED) : RGB (赤・緑・青)3 色のスマート LED に Inova 社製 LED Controller が含まれたパッケージ製品。次世代車内照明の開発にあたり立ち上げられ、50 社以上が加入するアライアンスにより支援されている。外部システムではなく LED ライト自体で照明の色や輝度などのキャリブレーション補正がされているため、低コスト化・車内の照明一貫性を実現する。なお、日立ハイテクは「ISELED」に最適なトランシーバを提供している。

■本製品取り扱いの背景

近年、自動車業界では 100 年に一度と呼ばれる大変革の中にあり、CASE*²をはじめとしたさまざまな対応を迫られる中、車内インテリアの一つとして照明も重要な役割を担っており、今後は、明るさと省エネおよび車内システムのデジタル化を実現するスマート LED の需要が高まると見込まれています。一方、ダッシュボード・ドアトリム・天井など照明が設置される部分に各メーカーの異なる通信網が搭載されている場合、一つのコントローラによる照明の制御は困難とされています。従って、複雑かつ多くの配線を必要とするスマート LED の設置は、車体のデザインや製造コストなどに影響を及ぼすことが課題とされており、これらの課題解決に寄与する本製品の取り扱いを開始しました。

*2 Connected(情報通信機能)、Autonomous(自動運転)、Shared & Services(共有)、Electric(電動化)

日立ハイテクは、専門商社として長年培ってきたグローバルな顧客基盤や営業力、ビジネス創生力を生かした課題解決力、パートナーとの事業連携などを強みとしています。本製品の提供をはじめとして、今後もモビリティ、コネクテッド、環境・エネルギーなどの産業分野におけるお客さまの真の課題を探索し、お客さまの経済価値・社会価値向上に貢献していきます。

■「ILaS トランシーバ」について

<https://www.hitachi-hightech.com/jp/ja/products/materials-components/transportation/ilas/>

■Inova 社について

Inova 社は、ドイツ(ミュンヘン)に本社を置き、車載向け SerDes をはじめとした半導体・通信関連製品の開発を行っています。1999 年から先進的技術を用いた製品を市場に提供し続け、多くの世界的な自動車メーカーから高い評価と信頼を得ています。

詳しくは、ウェブサイト(<https://www.hitachi-hightech.com/jp/ja/products/materials-components/transportation/apix/inova.html>)をご覧ください。

■日立ハイテクについて

日立ハイテクは、2001 年、株式会社日立製作所 計測器グループ、同半導体製造装置グループと、先端産業分野における専門商社である日製産業株式会社が統合し、誕生しました。2020 年、日立製作所の完全子会社となり連携を強化していくことで、社会課題の解決に貢献し、持続可能な社会の実現をめざしています。

医用分析装置、バイオ関連製品、分析機器、半導体製造装置、解析装置の製造・販売に加え、社会・産業インフラ、モビリティなどの分野における高付加価値ソリューションの提供を通して、グローバルな事業展開を行っています(2023 年 3 月期日立ハイテクグループ連結売上収益は 6,742 億円)。

詳しくは、日立ハイテクのウェブサイト(<https://www.hitachi-hightech.com/jp/ja/>)をご覧ください。

■お問い合わせ先

株式会社日立ハイテク バリューチェーンソリューション事業統括本部

ビジネスインテグレーション本部 モビリティソリューション部 [担当：今村]

〒105-6411 東京都港区虎ノ門一丁目 17 番 1 号 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー

電話：090-1691-9180(直通)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
